

# 県内外36事業所に感謝状

## ミームス環境負荷低減へ長年活動 認証機構

「M-EMS(ミームス)認証機構」(小林清宏代表理事)は9日、津市一身田上津部田の県生涯学習センターで令和3年度「環境セミナー」を開き、環境負荷の低減に長年取り組む県内外の36事業所に感謝状を贈った。



感謝状を手にする事業者ら＝津市一身田上津部田の県生涯学習センターで

ミームスは中小企業でも環境への取り組みがしやすいよう同機構が平成十六年から認証している環境マネジメントシステム。小林代表理事は「カーボニュートラルに企業として取り組むためにはミームスのような環境マネジメントシステムが必要。それを実践し、三重県、そして日本全体の環境を支えるには皆さんとのパートナーシップがより強く求められる」とあいさつ。

初級のS1、上級のS2各規格で認証取得を十年継続する事業所の代表らに感謝状を手渡した。出席した二十一事業所を代表して志摩市の建設業、前橋設備工業の前橋幸樹社長が「難しくない当たり前のことなので続けてこれた。SDGsを絡めたミームスの取り組みは、今後の取り組みを考えるヒントになった」とあいさつした。

## 持続化補助金申請へ経営計画 25日に基本セミナー

【桑名】桑名商工会議所とよろず支援拠点くわなサテライトは二十五日、「補助金も『基本が大事』セミナー」基本を身に付けて持続化補助金の採択率をアップしよう」を開催する。受講無料。午後一時半～同

リニア工事事故 沿線知事ら苦言 「重く受け止めて」

長野県豊丘村のリニア中央新幹線トンネル工区で8日発生した土砂崩れ事故を巡り、リニア計画沿線の知事らは9日、「重く受け止めてもらいたい」(大村秀章・愛知県知事)とJR東海に苦言を呈した。10月27日にも岐阜県中津川市のリニア工事現場で作業員2人が死傷するトンネル崩落事故があったばかり。沿線9都府県でつくるリニア建設促進期成同盟会会長を務める大村氏は記者会見で「短期間で相次ぎ事故が発生した。再発防止に努め、工事を安全かつ確実に実施するよう要請する」と述べた。

厚生労働省 日、新型コロナウイルス禍で面会がされている老人など介護施設所者が家族らと対面で面会できず、施設に検討める方針を固める方針を固める入所者と面会者ずれもワクチン済み、または検陰性の場合に面会を改善した認知機能の低下いだりしたいだ。

一部の施設はも面会制限を続いているが、入所者がたつていないのに事故が起きたことは大変残念と述べた。

# 第2次岸田内閣きょう発足

## 特別国会召集、首相指名へ

衆院選を受けた第206特別国会は10日召集される。岸田文雄首相(自民党総裁)は衆参両院での首相指名選挙で第101代首相に選出。首相は直ちに組閣に着手し、皇居での首相任命式と閣僚認証式を経て自民、公明両党連立の第2次岸田内閣が発足する。夜には記者会見に臨み、新型コロナウイルス対応や格差是正を含む財政支出30兆円超とされる経済対策を巡り説

明する見通し。自民党は9日、衆院の常任委員長人事を内定し、政権の陣容が固まった。

与党は衆院選で国会運営を主導できる絶対安定多数を確保した。首相は政策の実績作りを急いでおり、19日の経済対策決定と、その裏付けとなる2021年度補正予算案の編成に全力を挙げる意向だ。特別国会は与野党が本格論戦しないまま12日まで3日間の会期で閉会する。

自民党は9日、衆院予算委員長に根本匠元厚生労働

相、衆院憲法審査会長に森英介元法相を内定した。首相は幹事長に就任した茂木敏充前外相の後任に林芳正元文部科学相を起用する方針。他の閣僚や副大臣、政務官は、ほぼ続投させる方向で最終調整している。

現在の岸田内閣は10日午前の閣議でいったん総辞職する。午後の衆院本会議で自民党の細田博之元幹事長を議長に、立憲民主党の海江田万里元経済産業相を副議長にそれぞれ選出し、首相指名選挙が実施される。首相はこの後、公明党の山口那津男代表と会談して連立政権の継続を確認し、組閣本部を設置する。

# 枝野代表、力不足おわび

## 立民首相指名は「自身に投票を」

立憲民主党の枝野幸男代表は9日の両院議員総会表は9日の両院議員総会で、衆院選敗北について「政治の結果だ。私の力不足そのものだと思う。おわび申し上げる」と述べ、12日に正式に辞任する意向を改めて表明した。10日召集の特別国会で実施される首相指名選挙では、自身への投票を呼び掛けた。両院総会では、枝野氏への投票に異論は出なかった。

は変わらない」と強調。今後について「代表職を離れても国民の期待に応えられるよう頑張っていきたい」と語った。

これに先立ち常任幹事会で、代表選管理委員会の設置を決定。委員長には難波奨二参院議員が就任した。難波氏は国会内で開いた代表選管理委の初会合後、12日に臨時の常任幹事会を開いて代表選日程を正式決定する方針を記者団に説明した。

# 改憲へ

## 維新、国民 幹事長会談 歳

日本維新の会の馬場伸幸幹事長と国民民主党の棟葉賀津也幹事長は9日、国会内で会談し、衆参両院の憲法審査会を毎週開催するよう与党に求め、憲法改正に向けた議論を加速させる方針で一致した。年内に召集される臨時国会に、国会議員歳費を2割削減するため法案を共同提出すること

第2次岸田内閣発足の流れ

午前	繰り下げ閣議で内閣総辞職
午後1時	衆院本会議。正副議長を選出
3時ごろ	岸田自民党総裁を第101代首相に選出
夕方	組閣本部設置。閣僚名簿発表
夜	皇居での首相任命式、閣僚認証式を経て第2次内閣発足 首相が記者会見

立憲民主党の枝野幸男代表は9日の両院議員総会表は9日の両院議員総会で、衆院選敗北について「政治の結果だ。私の力不足そのものと思う。おわび申し上げる」と述べ、12日に正式に辞任する意向を改めて表明した。10日召集の特別国会で実施される首相指名選挙では、自身への投票を呼び掛けた。両院総会では、枝野氏への投票に異論は出なかった。

は変わらない」と強調。今後について「代表職を離れても国民の期待に応えられるよう頑張っていきたい」と語った。

これに先立ち常任幹事会で、代表選管理委員会の設置を決定。委員長には難波奨二参院議員が就任した。難波氏は国会内で開いた代表選管理委の初会合後、12日に臨時の常任幹事会を開いて代表選日程を正式決定する方針を記者団に説明した。